

平成29年1月18日
話題事項
平成29年1月12日
資料提供済

平成33年度第36回国民文化祭の開催地内定について

昭和61年度から毎年度開催されている「国民文化祭」の平成33年度（第36回）の開催地に、和歌山県が内定しましたのでお知らせします。

平成29年1月17日（火）に文化庁において内定書交付式が行われ、宮田亮平文化庁長官から仁坂吉伸知事に内定書が交付されました。

1. 国民文化祭の概要

「国民文化祭」は、国民一般の文化芸術活動を全国的規模で発表、競演、交流する場を提供することにより、文化活動への参加意欲を喚起し、新たな芸能・文化の創造を促すとともに、地域固有の文化の全国発信等を通じて地域の活性化・発展に寄与し、国民生活のより一層の充実に資することを目的としています。

2. 内定書交付式

- (1) 日時 平成29年1月17日（火）11:00
(2) 場所 文化庁長官室
(3) 出席者 宮田 亮平（みやた りょうへい）文化庁長官
仁坂 吉伸（にさか よしのぶ）和歌山県知事

<参考>

国民文化祭キックオフイベント

内定を記念し、開催に向けての気運醸成を図るために、県独自事業として「国民文化祭キックオフイベント」を開催します。

- (1) 日時 平成29年3月18日（土）13:30～（予定）
(2) 場所 和歌山県民文化会館大ホール
(3) 内容 講演会・文化団体によるステージ発表

※なお、詳細につきましては後日発表予定です。

お問い合わせ	
担当課	文化学術課
担当者	島本・山根木・平原
電話（内線）	2058

「第36回国民文化祭・わかやま2021（仮称）」について

基本的な考え方

- 和歌山県は、全国有数の文化財保有県であり、万葉の時代から歌に詠まれてきた美しい自然と、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に代表される高い精神性を有する悠久の歴史に恵まれており、こうした環境の下で、多彩な文化芸術が創造され、育まれてきました。
- 和歌山県では、現在の県が誕生して150年となる平成33年に「国民文化祭・わかやま2021（仮称）」をはじめ、第45回全国高等学校総合文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭（厚生労働省）の開催を予定しています。これら3つの文化祭を県民総参加で開催することにより、県民の文化芸術活動への参加機運を高め、地域の文化芸術を見つめ直すとともに、新たな魅力を創造し文化力の更なる向上を図っていきます。
- さらに、大会を通して和歌山の魅力を全国に発信することで、新たな交流の機会を創出し、地域の発展につなげていきます。

開催時期

平成33年秋（予定）

開催スケジュール

平成29年度	基本構想の策定
平成30年度	第36回国民文化祭和歌山県実行委員会（仮称）の設立
～32年度	実施計画の策定、各種広報活動
平成33年秋	「第36回国民文化祭・わかやま2021（仮称）」開催

参 考

国民文化祭の開催実績及び開催県の内定状況

回	年度	開催地	回	年度	開催地	回	年度	開催地
第1回	S61	東京都	第13回	H10	大分県	第25回	H22	岡山県
第2回	S62	熊本県	第14回	H11	岐阜県	第26回	H23	京都府
第3回	S63	兵庫県	第15回	H12	広島県	第27回	H24	徳島県(2)
第4回	H1	埼玉県	第16回	H13	群馬県	第28回	H25	山梨県
第5回	H2	愛媛県	第17回	H14	鳥取県	第29回	H26	秋田県
第6回	H3	千葉県	第18回	H15	山形県	第30回	H27	鹿児島県
第7回	H4	石川県	第19回	H16	福岡県	第31回	H28	愛知県
第8回	H5	岩手県	第20回	H17	福井県	第32回	H29	奈良県
第9回	H6	三重県	第21回	H18	山口県	第33回	H30	大分県(2)
第10回	H7	栃木県	第22回	H19	徳島県	第34回	H31	新潟県
第11回	H8	富山県	第23回	H20	茨城県	第35回	H32	宮崎県
第12回	H9	香川県	第24回	H21	静岡県	第36回	H33	和歌山県 (今回内定)